専修大学国際コミュニケーション学部 異文化コミュニケーション学科 主催シンポジウム

バレエのコミュニケーション

～バレエダンサーをお招きして

2026年10月31日(土)

15:00－18:00

専修大学神田キャンパス 10号館3F 黒門ホール

事前申込不要・参加費無料

踊りがつなぐ、
ひと・文化・世界

SYMPOSIUM
2026
Senshu University
School of
International
Communication
Department of
Intercultural
Communication

PROGRAM

第一部
15:00－16:20

バレエの地理的文化的背景

- バレエの身体表現とその魅力　岡田もえ子（専修大学国際コミュニケーション学部 教授）
- ロシア・バレエの伝統と現在　梶彩子（早稲田大学文学学術院次席研究員・学振PD）
- メインゲスト 針山愛美氏の活動紹介

第二部
16:40－18:00

世界で踊るということ

- 実演　針山愛美（PASONA Awaji World Ballet芸術監督）
- インタビュー『踊る身体、越境するキャリア――針山愛美さんに聞く』
  聞き手｜松田智穂子（専修大学国際コミュニケーション学部 教授）
- パネルディスカッション　登壇者　針山愛美・岡田もえ子・梶彩子・松田智穂子
  司会　柴田隆子（専修大学国際コミュニケーション学部 教授）

PROFILE

針山愛美（はりやま えみ）

PASONA Awaji world ballet

ボリショイバレエ学校を首席で卒業。モスクワ音楽劇場バレエ団、ボストンバレエ等を経て、ベルリン国立バレエで活躍。レニングラード国立バレエに招かれ主演など世界各地でゲスト出演。パリ国際銀賞、ニューヨーク国際銅賞等受賞多数。プロデュースも手掛ける。ベルリンフィルハーモニー管弦楽団等と共演。オリジナル和バレエ『鶴の恩返し』を演出制作し日本は万博のオープニングはじめヨーロッパの国立劇場で上演。
現在、「PASONA Awaji world ballet」芸術監督、吹田市国際交流大使、淡路ユネスコ理事。豊中市立文化芸術センター舞踊部門プログラムディレクターを勤めた。神戸女学院大学元客員教授。情熱大陸、NHK、NNNドキュメント等に出演。国内外でバレエ講師やコンクール審査員。著書「世界を踊るトゥシューズ」

Ballet Connects the World

